

テレワーク・デイ実施風景

テレワーク・デイ実践事例集 (H29)

●本社勤務営業・スタッフ部門の半数がテレワーク勤務

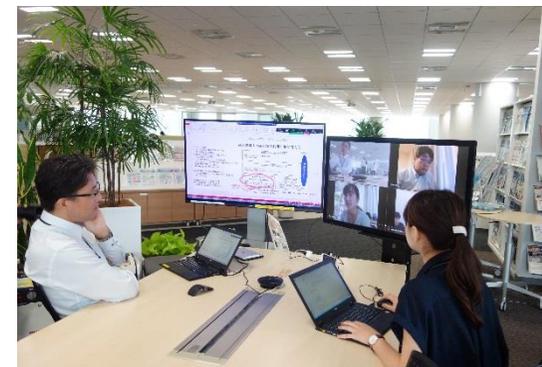
●当日の経営層の会議で出席役員の半数がテレワークで参加

●会社、自宅、海外、サテライトを繋ぎWeb会議

Before



After



所在地 (市区町村)	東京都文京区
従業員人数	5000~9999人
実施人数	554名 (本社勤務の営業・スタッフ部門975名の6割)
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅、実家 ・ 共用のサテライトオフィス (会社が指定したコワーキングスペース) ・ 訪問先、出張先 ・ 移動中の交通機関 ・ その他、従業員が任意で選択した場所
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本社勤務営業・スタッフ部門の6割がテレワーク勤務 ・ 常務以上が出席する経営層の会議をWeb会議で実施 ・ 出席役員の半数が自宅、サテライトオフィスから出席。 ・ 社内会議をSkypeやTV会議システムを活用して実施 ・ 当社の在宅勤務管理システム「テレワークウオッチ」を利用しテレワーク実施時でも社員の労働時間を可視化。 ・ 営業職が契約サテライトオフィスを活用(全国約110箇所) ・ 本社の一角をNECグループ共有サテライトとして解放

実施結果 (テレワーク実施者および上司にアンケートを実施して検証)

○公共交通機関の利用
テレワークにより10:30まで通勤しなかった **373名** (アンケート有効回答402件)

○購買行動の変化 (普段と比較して消費の増減があったか)
増えた(12%)、変わらなかった(61%)、減った(27%)

○生産性への影響
(1) テレワーク実施者の**業務集中度合い**
8割 がオフィスと同等かそれ以上に集中しやすかったと回答



(2) 上司からみたテレワーク当日のテレワーク実施者の**業務成果**
9割以上 がオフィスと同等かそれ以上の成果だったと回答



(3) 営業職テレワーク実施者が感じた**移動・待機のムダ削減効果**
5割 が1時間以上のムダ時間の削減効果があったと回答

